

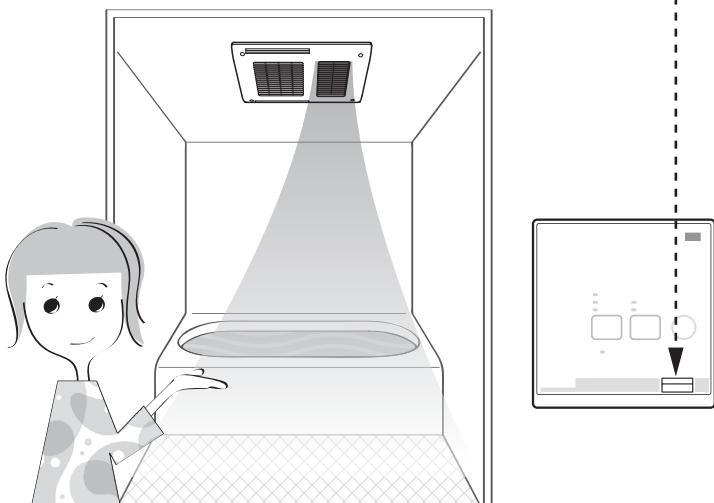
特定保守製品の
登録と点検を

電気式換気暖房機

品番

UFH-110A

お買い上げいただいた製品の品番は、リモコンの右下にも表示されています。



取扱説明書

(お客さま用)

こんなことが
できます**1**

ページ

使い方レシピ

2

ページ

知っておいて
いただきたいこと**4**

ページ

安全上の
ご注意**5~6**

ページ

お手入れの
しかた**11~12**

ページ

故障かな？
と思われたら**13~14**

ページ

電気代の目安

16

ページ

このたびは換気乾燥暖房機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を必ずよく読み、十分に理解したうえで正しくご使用ください。5, 6 ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- 保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売事業者名・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、お買い求めの販売事業者または、当社にお問い合わせください。

本製品は、法定点検が必要な製品です。

**事故を防ぎ、安全に使うために、必ず
所有者登録と法定点検をしましょう！**

所有者登録の方法については 17 ~ 18 ページをご覧ください。

10年後に
点検！



こんなことができます

浴室内を快適にする換気暖房機



使いかたレシピ

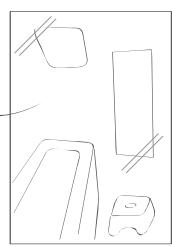
換気暖房機を上手に使おう

レシピ

お風呂に入る前に
暖房をいれて…



暖房



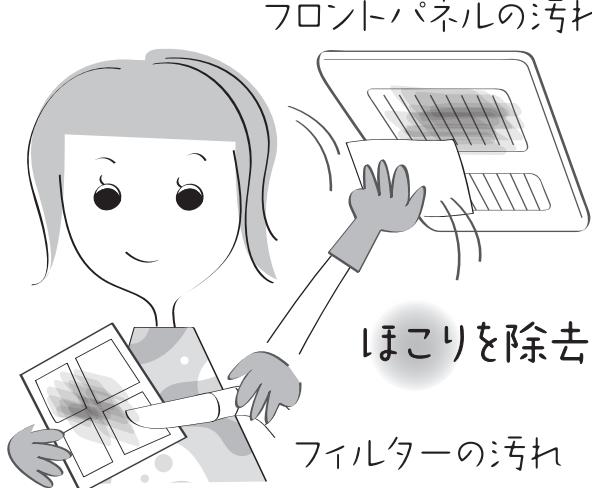
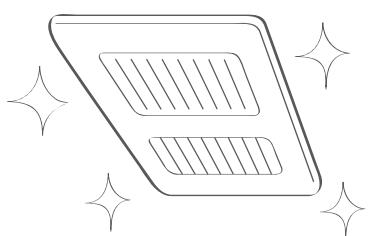
しばらくたつと…
ポカポカあったか
お風呂の完成！



ポカポカあったか

プラスレシピ

長くお使いいただくために…
月一回のお手入れを！



もくじ

こんなことができます	1
使いかたレシピ	2
もくじ	3
知っておいていただきたいこと	4
確認していただきたいこと	4
安全上のご注意(必ずお守りください)	5,6
各部の説明	7
各運転の空気の流れ	8
電源を入れたとき(停電から復帰したとき)	8
浴室を暖める(暖房)	9
浴室を換気する(換気)	10
お手入れのしかた	11,12
故障かな?と思われたら	13,14
アフターサービスについて	15
別売部品	15
点検ランプについて	15
仕様・電気代の目安	16
消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度について	17,18
保証書	裏表紙

知っておいていただきたいこと

結露水について



冬場など寒い時期の入浴中に換気をすると、暖房機本体内に結露が発生し本体から水滴が落ちる場合があります。故障ではありません。



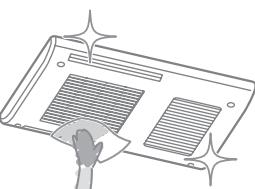
入浴中の換気運転を一時停止してください。また、入浴前に暖房運転を行い、浴室内部と暖房機本体内を事前に暖めておくこともおすすめします。

それでも頻繁に結露水が落下する場合は、暖房機本体内部に結露水が溜まっている可能性があります。暖房運転、換気運転を行い、内部を乾燥させてください。



入浴剤（特に粉末状のもの）などを使用した場合、暖房機本体が吸引して、入浴剤の成分がパネルやフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。故障ではありません。

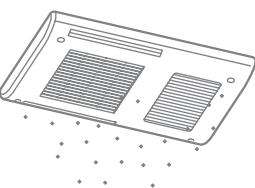
入浴剤がパネルに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。また、入浴剤を入れるときは、運転を停止させてください。



ほこりの落下について



フィルターについたほこりやフィルターでは捕捉できない小さなほこりが暖房機本体内部に付着し、落下することがあります。故障ではありません。



フィルターのお手入れを行ってください。改善されない場合、暖房機本体内部にほこりが付着している可能性があります。

当社フリーダイヤル **0120-011-408**までご連絡ください。

※点検・清掃は有償となります。ご自身で分解、点検、清掃は行わないでください。

暖房効果について

浴室の種類、大きさ、季節により暖房効果は異なります。寒い時期は暖まりにくくなります。故障ではありません。

浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分～1時間前から暖房することをおすすめします。

きしみ音について

フロントパネルが温度変化で膨張し、天井などとこすれて発生する音です。故障ではありません。

運転について

暖房運転終了後、ファンが約10秒間まわり、停止します。ヒーター部冷却のための運転ですので、故障ではありません。

ヒーター入切音について

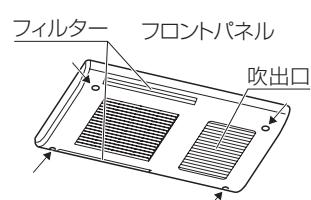
暖房運転時には、浴室の温度により自動的にヒーターを入切します。「カチッ」と動作音がしますが故障ではありません。

確認していただきたいこと

製品が正しく取付けられているかを確認します。以下項目について確認してください。

- 点検口は設けられていますか。
- 吹出口からの風の吹出し方向が洗い場側に向いていますか。
- リモコンが浴室の外に取付けられていますか。
- フロントパネルにねじ穴カバー4個が取付けられていますか。
- フィルターの抜き差しができますか。
- 点検制度の説明を受け、所有者票の記入、登録はお済みですか。

上記項目について不具合がひとつでもあった場合は、お買い上げの販売事業者またはお取付けの専門業者へご相談ください。



安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ここでの「人」とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

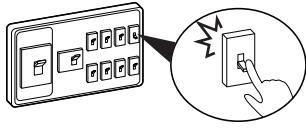
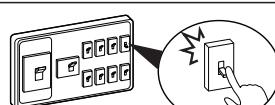
▼誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を 次の区分で説明しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	人が軽傷を負う可能性、及び物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

▼お守り頂く内容を図記号で説明しています。

 「禁止」	 「必ず行うこと」
 「分解禁止」	 「アース線をD種接地工事に基づいて必ず接続すること」
 「接触禁止」	

警告

 使用禁止	<ul style="list-style-type: none">■内釜式風呂を設置した浴室では使用しない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすおそれがあります。■運転中に機器から異常音や異臭、その他、運転が通常と違うことを感じたら、直ちに運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る	<ul style="list-style-type: none">※マックスカスタマーセンター  0120-011-408までご連絡ください。 異常のまま運転を続けると火災や感電のおそれがあります。■交流100V以外では使用しない 火災・感電・故障のおそれがあります。■ガス漏れに気付いたときは、リモコン・スイッチの操作をしない 爆発や引火のおそれがあります。窓がある場合は窓を開けて空気を入れ換えてください。		
 禁止	<ul style="list-style-type: none">■設置工事・移動再設置・分解・修理・改造は、自分で行わない 発煙、発火、感電、けがなどのおそれがあります。■ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、アロマオイルなどの付着した衣類、可燃物（ポケットなどにライターやマッチ）は、暖房運転中に暖房機本体に近づけない 油の酸化熱による自然発火や、引火するおそれがあります。■本体各部やリモコンに直接水やお湯等をかけない 感電、故障や高温水の滴下によりやけどのおそれがあります。■フロントパネルに市販のフィルターを取り付けない 火災・故障のおそれがあります。■フロントパネルは取外さない 火災・感電・けがのおそれがあります。			
 接触禁止	<ul style="list-style-type: none">■暖房運転中や停止直後は フロントパネルには触れない やけどのおそれがあります。	 フロントパネル	<ul style="list-style-type: none">■フロントパネル内に指や棒を入れない 感電・けが・やけど・故障のおそれがあります。	 フロントパネル
 分解・修理禁止	<ul style="list-style-type: none">■改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理は行わない 火災・感電・けがのおそれがあります。	<ul style="list-style-type: none">修理は マックスカスタマーセンター  0120-011-408までご連絡ください。		
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">■点検期間中に法定点検を受ける 経年劣化により、発煙、発火、けがをするおそれがあります。 ※ご使用になる前に必ず所有者登録をしてください。(P17, 18参照)■長時間にわたり直接温風や送風を身体にあてない 顔や頭部に温風を長時間あてるとのぼせたり、脱水症状や低温やけど、体調悪化や健康障害のおそれがあります。 とくに次のような方が使用する場合は、入浴中は機器を停止するか、まわりの人が注意してください。<ul style="list-style-type: none">●疲労の激しい方●サウナが体質的に合わない方●皮膚の弱い方●温風が体にあたることを好みない方●皮膚感覚の弱い方●乳幼児・お年寄り・病人など、自分の意志で体を動かせない方	 特定保守製品の登録と点検		
 ブレーカーを切る	<ul style="list-style-type: none">■お手入れは分電盤のブレーカーを切ってから行う (ぬれた手で入／切しない) 感電のおそれがあります。			
 アース接続	<ul style="list-style-type: none">■アースは、D種接地工事に基づいて確実に取付けられているか、漏電遮断器が設置されているか確認する 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。	<ul style="list-style-type: none">※アースや漏電遮断器を取付ける電気工事は販売事業者にご相談ください。		

⚠ 注意



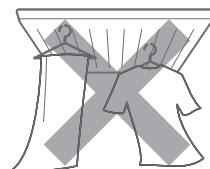
使用禁止

- お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤等は使用しない
フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- 一般家庭用以外の目的に使用しない
この製品は、浴室の換気・暖房用です。業務用として使用しないでください。寿命が著しく短くなります。
- フィルターをはずしたまま運転をしない
火災、故障のおそれがあります。
- 動植物に温風を直接あてない
動植物に悪影響をおよぼすおそれがあります。



禁 止

- フロントパネルには、洗濯物などを直接かけない 感電・けが・故障のおそれがあります。
- リモコンは水拭きしない 感電、故障のおそれがあります。
- 小さなお子さまに暖房機を使用させない 思わぬ事故のおそれがあります。
- 温泉の浴室やプールなどでは使用しない。また、温泉水、温泉成分を含んだ入浴剤を使用しない
フロントパネルの故障、変色、腐食のおそれがあります。
- フィルターを直射日光に当たり、火に近づけて乾かさない
損傷、変色や変形するおそれがあります。
- ねじ穴カバーは取外さない
落下、故障のおそれがあります。
- 吹出口や吸入口をふさがない
けが、やけどのおそれがあります。



必ず守る

- フィルターのお手入れは定期的に(1ヶ月に1回程度)必ず行う
フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障のおそれがあります。
- お手入れの際に、洗剤を使用する場合、中性洗剤を使用し、直接吹きつけない。
また、洗剤が残らないように確実に拭き取る
フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- 入浴後は換気運転を行う
水滴がついたまま長時間運転しないと故障のおそれがあります。
- お手入れは暖房機本体が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う(すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上の作業は、危険なので行わない)けがをするおそれがあります。
- 熱により変形・損傷しやすいものは浴室の外に出す
暖房運転時は、浴室内が高温になるおそれがあります。
- 暖房運転中は、金属製の物は熱くなるため、温風が直接あたる場所に置かないやけどのおそれがあります。



ブレーカーを切る

- 長時間使用しない場合は、分電盤のブレーカーを切る
火災、漏電のおそれがあります。
- 雷が発生しているときは、すぐに使用を中止し分電盤のブレーカーを切る
故障のおそれがあります。

※雷が遠ざかつたことを確認してから分電盤のブレーカーを入れてください。



取付注意

- お手入れの際、フィルターの取付けは、確実に行う
落下によりけがをするおそれがあります。



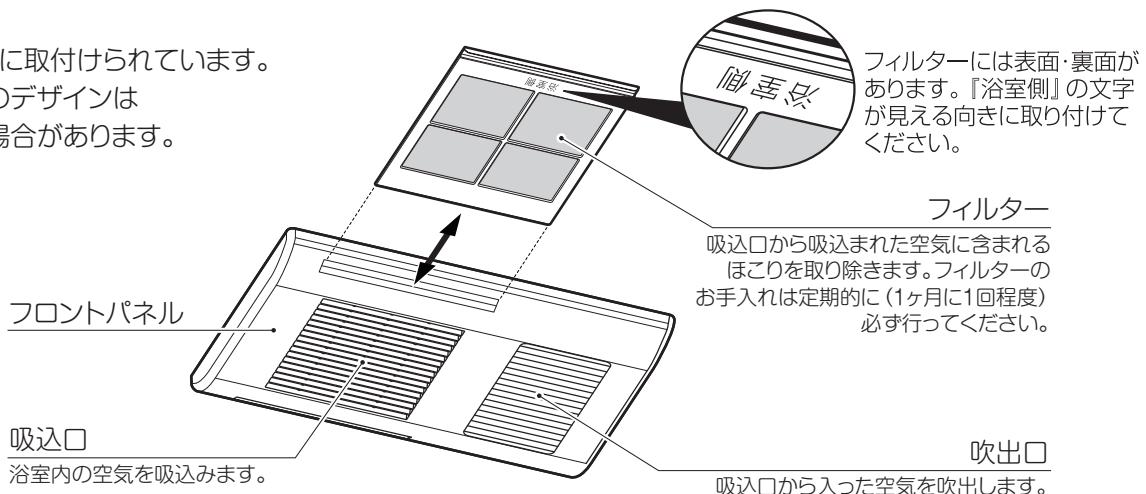
取付確認

- 本体とフロントパネルが浴室の天井に堅固に取付けられていることを確認する
落下によりけがをするおそれがあります。
- リモコンが浴室の外に取付けられていることを確認する
感電、故障のおそれがあります。
- 天井取付部などが傷んでいないか、定期的に確認する
取付部などが傷んでいると、火災、感電や機器の落下によるけがのおそれがあります。
- フロントパネルのねじ穴カバーが確実に取付けられていることを確認する
取付けられていない場合、落下や故障のおそれがあります。

各部の説明

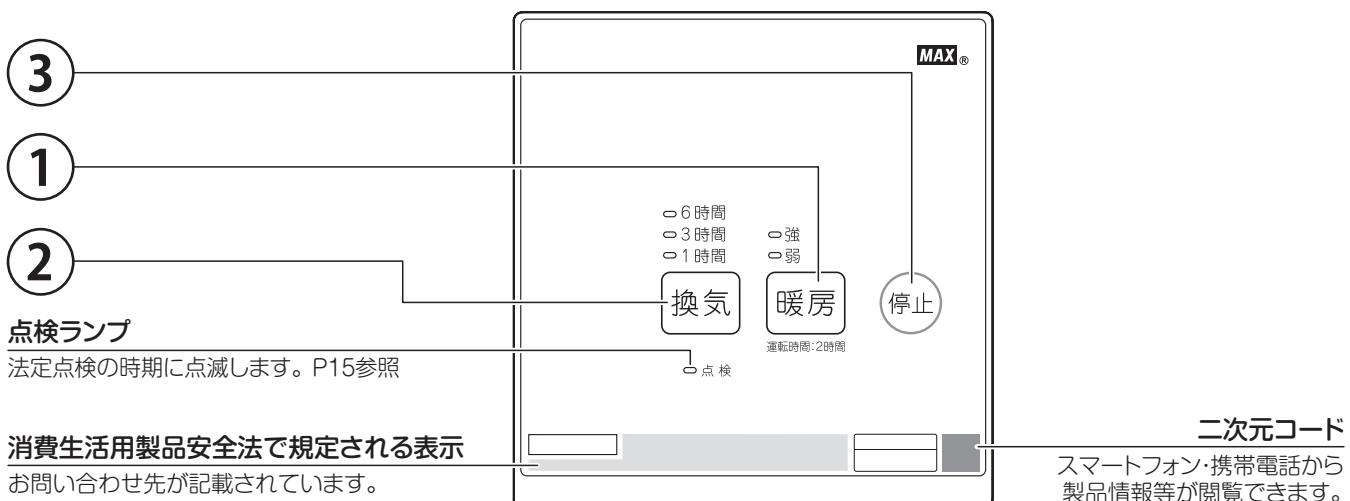
本体

本体は浴室の天井に取付けられています。
また、細かい部分のデザインは
イラストと異なる場合があります。



リモコン

リモコンは洗面所等の壁に取付けられています。
また、細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。



リモコンを操作するときは、目的に合わせて正確にボタンを押し、ランプの点灯を確認してください。

番号	ボタン	はたらき	参照頁
①	④ 強 ⑤ 弱 暖房	浴室を暖める 押す毎に「強」⇒「弱」モードが切り替わります。	P9
②	⑥ 换気 ⑦ 6時間 ⑧ 3時間 ⑨ 1時間	浴室を換気する 押す毎に「1時間」⇒「3時間」⇒「6時間」⇒「1時間」⇒…と切り替わります。	P10
③	停止	各運転を停止	—

各運転の空気の流れ

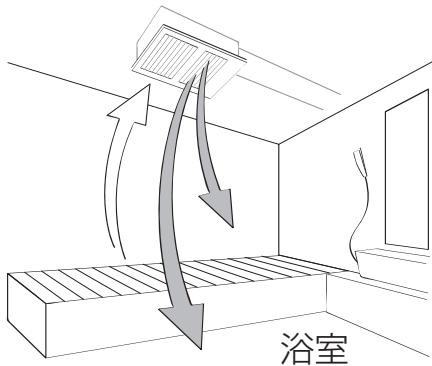
矢印は風の流れを示します。

➡ は風(室温)

➡ は温風

暖房

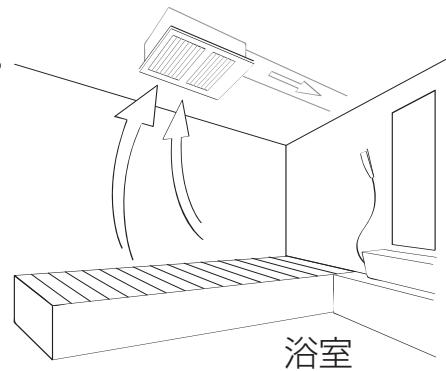
浴室が寒いとき、
浴室を暖めて快適
に入浴できます。



P9

換気

浴室を換気します。

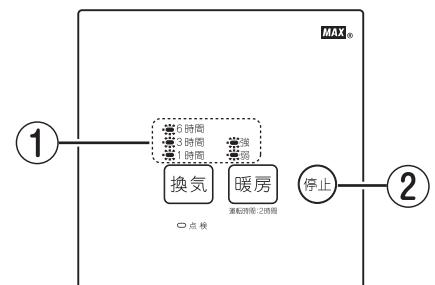


P10

電源を入れたとき(停電から復帰したとき)

- ① 分電盤内の浴室換気暖房機用のブレーカーを入れると、すべての運転ランプ
が点滅します。
- ② 停止ボタンを押してください。運転ランプのすべてが消灯します。

※その他のランプ表示をして動作しない場合は、P13, 14の「故障かな?と
思われたら」を参照してください。



浴室を暖める(暖房)

浴室に温風を送ります。浴室が冷えて寒いときなどに使用してください。ただし、浴室の温度や浴室が暖まるまでの時間は、季節、室温、浴室の大きさ、材質、形状、浴室の乾燥状態などによって変化します。状況によっては浴室の温度が十分に上昇しにくい場合や、浴室が暖まるまでの時間が長くかかる場合があります。

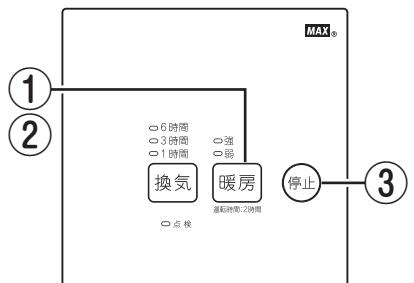
① 暖房を運転する

リモコンの **暖房** ボタンを押し、暖房ランプを点灯させてください。

吹出口から温風が吹出します。

運転時間は2時間となっています。

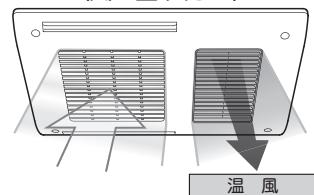
※濡れた体に直接温風が当たると寒く感じる場合があります。



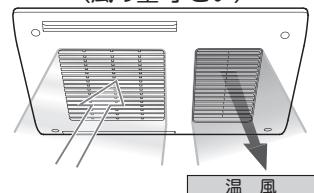
② 運転モードを選ぶ

リモコンの **暖房** ボタンを押す毎に、 ⇌ と切替わります。

強 暖房
(風の量 大きい)



弱 暖房
(風の量 小さい)



③ 暖房を停止する

リモコンの **停止** ボタンを押し、暖房ランプを消灯させてください。



アドバイス

◆浴室が冷えきっているときは、**入浴される約30分～1時間前から暖房**することをおすすめします。

メモ

◇温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。

浴室が寒い場合、温風の温度が上昇するのに少し時間がかかる場合があります。

◇温度設定はできません。

◇換気運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数10秒間かかる場合があります。

◇冬場など浴室の周辺温度が低い場合は、十分に暖まらない場合があります。

◇天井からの温風吹出し方式のため、足下が寒く感じることがあります。

◇運転中は、浴室の温度が上がりすぎるのを防止するため、途中でヒーターを切り、風(室温)を吹出す場合があります。温風⇒風(室温)を吹出す動作を繰り返します。



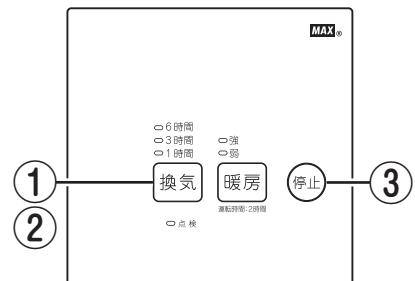
注意

暖房運転中や停止直後はフロントパネルには触れない
やけどのおそれがあります。

浴室を換気する(換気)

① 換気を運転する

リモコンの **換気** ボタンを押し、換気ランプを点灯させてください。



② 運転時間を設定する

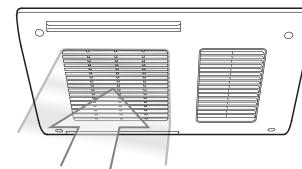
リモコンの **換気** ボタンを押す毎に、
○6時間 → ○3時間 → ○1時間 と切替わります。

運転時間が経過するとともに、
○6時間 → ○3時間 → ○1時間 とランプが切替わり、
○6時間 → ○3時間 → ○1時間

ランプが消えると換気運転が終了します。

※運転時間の初期設定は3時間となっています。

※2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。



③ 換気を停止する

リモコンの **停止** ボタンを押し、換気ランプを消灯させてください。

上手な浴室の乾かしかた

- 浴槽に、お湯または水があるときは浴槽にふたをする。
- 壁面などに水滴(結露水)が付着している場合は、拭き取る。
- 浴室ドアの空気取入口(ガラリ)を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。
- 換気運転で3時間以上運転する。

※換気時間は、浴室の種類、大きさ、季節によって異なります。

使用状況にあわせ運転時間を設定してください。

※換気時間の目安は3時間以上ですが、浴室の種類、大きさ、季節によって異なります。使用状況にあわせ、運転時間を設定してください。



アドバイス

- ◆入浴後は換気運転をおすすめします。浴室の乾燥効果が高まるとともに、においの排出効果があります。
- ◆冬場など寒い時期の入浴中に換気すると、暖房機本体内に結露が発生し、本体から水滴が落ちる場合があります。結露の落下が気になる場合は、換気運転を停止してください。

メモ ◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数10秒間かかる場合があります。

◇天井、壁、カウンターなどの水滴は乾きにくい場合があります。

お手入れのしかた

⚠ 警告

- 本体各部やリモコンに直接水やお湯等をかけない
感電、故障や高温水の滴下によりやけどのおそれがあります。
- 分電盤のブレーカーを切る(ぬれた手で入／切しない)
感電のおそれがあります。

⚠ 注意

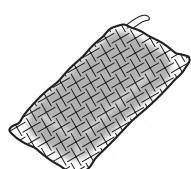
- お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤等は使用しない
フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- お手入れの際に、洗剤を使用する場合、中性洗剤を使用し、直接吹きつけない。
また、洗剤が残らないように確実に拭き取る
フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、落下、表示シールの文字が消えるおそれがあります。
- フィルターのお手入れは定期的に(1ヶ月に1回程度)必ず行う
フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障や運転音増大のおそれがあります。
- ファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない
感電・けが・やけど・故障のおそれがあります。
- フロントパネルのねじ穴カバーは取り外さない
落下や故障のおそれがあります。
- お手入れは機械が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う(すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない)
けがをするおそれがあります。
- お手入れの際、フィルターの取り付けは、確実に行う
落下によりけがをするおそれがあります。
- フロントパネルに市販のフィルターを取り付けない
火災・故障のおそれがあります。

お手入れ用具の準備



掃除機

スponジ



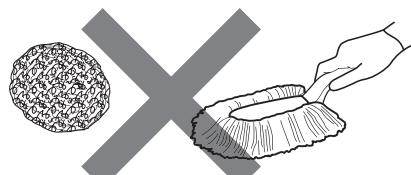
中性洗剤



やわらかい布



金属タワシ、化学雑巾は使用しない

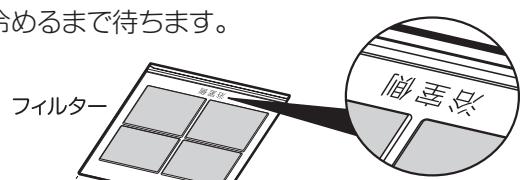


アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、
アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤は
使用しない

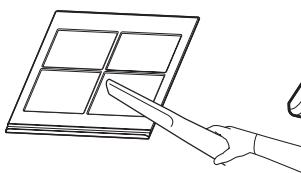


月に1回 必ずお手入れしてください。

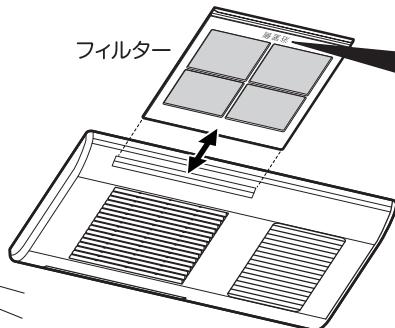
① 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切り、吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。



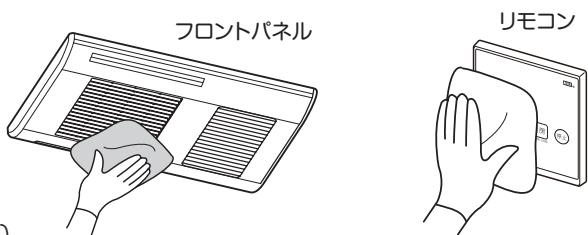
② フィルターを取り外します。



③ ほこり等を掃除機で取りります。



④ フロントパネルやリモコンの汚れを、ぬるま湯に浸してかたく絞った布でやさしく拭き取ります。



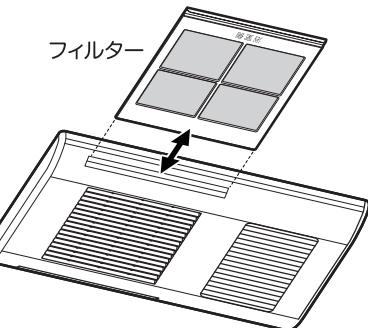
⑤ フィルターを元通りに取付けます。

フィルターには表面・裏面があります。

『浴室側』の文字が見える向きに取付けてください。

汚れが目立ってきたら

① 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切り、吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。



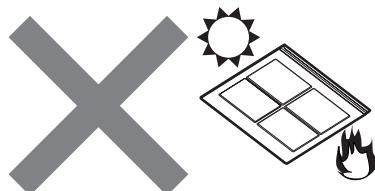
② フィルターを取り外します。



③ 中性洗剤を適量に薄め、フィルターを浸してスポンジ等やわらかいものでやさしく洗います。

※お手入れをしても汚れが落ちない場合や、やぶれたりした場合は、P15の購入方法で購入してください。

フィルターを直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさない



④ フロントパネルやリモコンの汚れを、適量に薄めた中性洗剤を含ませ、かたく絞った布でやさしくふき取ります。



洗剤は直接吹きつけない
リモコンの水拭きは行わない



⑤ フィルターを元通りに取付けます。

故障かな?と思われたら

故障と思われたら、症状に応じて次のことを点検・処置してください。

	症 状	点検していただきたいこと	処置方法	参照頁
リモコンの表示	「点検」ランプとその他のランプが点滅している。 (異常報知)	—	分電盤のブレーカーを『切』→『入』してください。 改善されない場合は下記フリーダイヤルまでご連絡ください。	5
	すべての運転ランプが点滅している。	—	停止ボタンを押してください。 (停電があると、復帰した時に本体はリセットされた状態となっています。)	8
	点検ランプが点滅している。	当社からの点検のご案内が届いていますか? (点検期間が来たことをお知らせしているランプです。 故障をお知らせするものではありません。) ※1	本製品は法律で定められた特定保守製品ですので点検期間内に点検(有償)を行うよう法で定められています。 下記フリーダイヤルまでご連絡ください。	15
動かない	リモコンを操作しても動かない。 (ランプが点灯しない)	停電していませんか?	復帰した後、分電盤のブレーカーを『切』→『入』してください。	5
		分電盤のブレーカーが切っていませんか?	分電盤のブレーカーを入れてください。	
音	運転時、異常な音や振動がする。	フィルターがはずれかかっていないませんか?	フィルターをしっかりと取り付けてください。	11,12
		フロントパネルがはずれかかっていないませんか?	下記フリーダイヤルまでご連絡ください。	13
		暖房機本体から発生していますか?	すべての運転を停止させてください。音や振動が鳴り止んだ場合、下記フリーダイヤルまでご連絡ください。 鳴り止まない場合、別の機器からの音や振動の可能性があります。 発生元を確認してください。	13
	運転開始または停止時「ミシッ」と音がする。	(浴室天井やフロントパネルなどが温度変化にて膨張し、周囲部品とこすれる音であり性能上問題ありません。)	—	4
	「暖房」運転時に、「カチッ」音がする。	(運転開始時または運転途中で、ヒーターの入り切り動作を行い、動作音がしますが、故障ではありません。)	—	4
	以前より運転音が大きくなつた。	フィルターが目詰まりしていないませんか?	フィルターのお手入れを行ってください。	11,12
	「ウォーン」などの音がする。	(暖房機本体内部の風路を切り替えるダンパーの動作音です。 故障ではありません)	—	—

※1 点検ランプは、本体へ通電している時間を集計して点滅します。お客さまの使用状況によっては、本体に表示されている点検期間より遅く点滅することもあります。 マックス カスタマーセンター(フリーダイヤル) ☎ 0120-011-408

	症 状	点検していただきたいこと	処置方法	参照頁
暖房	暖房があたたかく感じない。	(濡れた体に直接温風が当たると寒く感じる場合があります。) (温風は運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、温度が上昇するまで少し時間がかかる場合があります。)	—	9
	「暖房」運転時、吹出口からあたたかくない風(室温)が出てくる。	2,3分経つと、温風は吹出しますか?	「暖房」運転中は浴室の温度により自動的にヒーターを入切します。このため、温風↔風(室温)を吹出す動作を繰り返します。あたたかくない風(室温)のみが出続けている場合、下記フリーダイヤルまでご連絡ください。	9
	「暖房」運転開始後、すぐに温風が出ない。	温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。	—	9
	浴室の乾きが悪い。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターのお手入れを行ってください。	11,12
		浴室ドアの空気取入口(ガラリ)は開いていますか?	浴室ドアの空気取入口(ガラリ)を開けてください。	10
		「浴室を換気する」を参照してください。	手順に従い操作・処置してください。	10
	焦げくさい。	—	直ちに運転を停止し、分電盤のブレーカーを切ってください。下記フリーダイヤルまでご連絡ください。	5,14
その他	運転中に暖房機本体から異常音や異臭、その他運転が通常と違うことをを感じたら。		—	
	暖房機本体から水滴が落下する。	入浴中に換気を行っていませんか?	換気を停止してください。	4
		—	入浴前に「暖房」運転して浴室と暖房機本体内を暖めてください。それでも落下する場合は2時間以上の「暖房」運転を行ってください。	
	暖房機本体から色水が落下する。	(入浴剤などを使用した場合、入浴剤の成分がパネルフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。 故障ではありません。)	入浴剤がパネルに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。 また、入浴剤を入れるときは、運転を停止させてください。	4
	暖房機本体からほこりが落ちてくる。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターのお手入れを行ってください。改善されない場合、暖房機本体内部にほこりが付着している可能性があります。下記フリーダイヤルまでご連絡ください。 ※点検・清掃は有償となります。	4
		(フィルターでは捕捉できない小さなほこりが暖房機本体内部に付着したものであり異常ではありません。)	—	

以上のことをお調べになんてても、なお異常があるときや、ご不明の点がございましたらマックス カスタマーセンター(フリーダイヤル)までご連絡ください。 ☎ 0120-011-408

不完全な処置は事故の原因となりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

アフターサービスについて

修理

修理を依頼される前に、P13、14の「故障かな?と思われたら」をもう一度ご確認ください。

修理のお申し込み

確認後も異常があるとき、またはご不明な点がある場合は、自分で修理せずに、マックスカスタマーセンターへフリーダイヤルまたはインターネットでご連絡ください。
なお、ご連絡の際は下記事項をお知らせください。

マックス カスタマーセンター
0120-011-408

ホームページ：<http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/repair.html/>



PCサイトが
表示されます



リモコン

- 品名：換気暖房機
- 品番：UFH-110A（リモコンの右下に表示されています）
- 取付年月日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しくお知らせください）
- ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しくお知らせください）

標準修理料金

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。標準修理料金は『技術料』+『出張料』+『部品代』で構成されています。

保証・修理について

●本書の裏表紙が保証書となっています。保証書に記載されていますように、機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。

●保証期間経過後の修理については、当社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、有償で修理をお受けいたします。

補修用性能部品・整備用部品の保有期間

補修用性能部品・整備用部品の保有期間は、製造打ち切り後11年です。保有期間後の修理・整備は部品がなく、できない場合がありますので、ご了承ください。（補修用性能部品・整備用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

別売部品

交換用フィルターのご用命は下記で受け付けております。

0120-631-722

住環境店舗MAX

ネットからも受付可能！

住環境店舗 MAX

検索

<http://www.jyukan-shop-max.com/>

携帯、スマート
でアクセス →

名称	フィルター	
商品名	フィルター (UFH110/210FP)	
商品番号	JG90261	
入数	1	

点検ランプについて

「法定点検」(P17, 18)の時期になると点滅します。点検時期をお知らせするランプです。

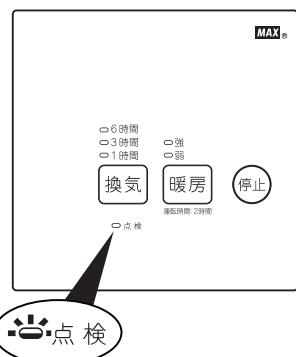
所有者情報の登録の有無に関わらず、法定点検時期になると点滅します。

故障をお知らせするものではありません。

本製品使用開始前に登録していただいた所有者情報に元づき、点検期間前に当社より点検のご案内を送付いたします。

※万一所有者情報の登録をされていない場合、点検のご案内が送付されていない場合があります。点検ランプが点滅したとき、当社からの点検のご案内が送付されていない場合は、お手数ですが、

マックスカスタマーセンター **0120-011-408**までご連絡ください。



仕様・電気代の目安

品 名	電気式換気暖房機
品 番	UFH-110A
質 量	5.4 kg
電 源	AC100V 50／60Hz

運転モード	定格消費電力 *1 (50／60Hz) (W)	電気代(1時間運転) *2 (50／60Hz) (円)
強 暖 房	1250／1250	約34／約34
弱 暖 房	1180／1180	約32／約32
換 気	17／18	約0.5／約0.5

*1 静圧0Paでの値です。 *2 電気代27円/kWhで換算しています。

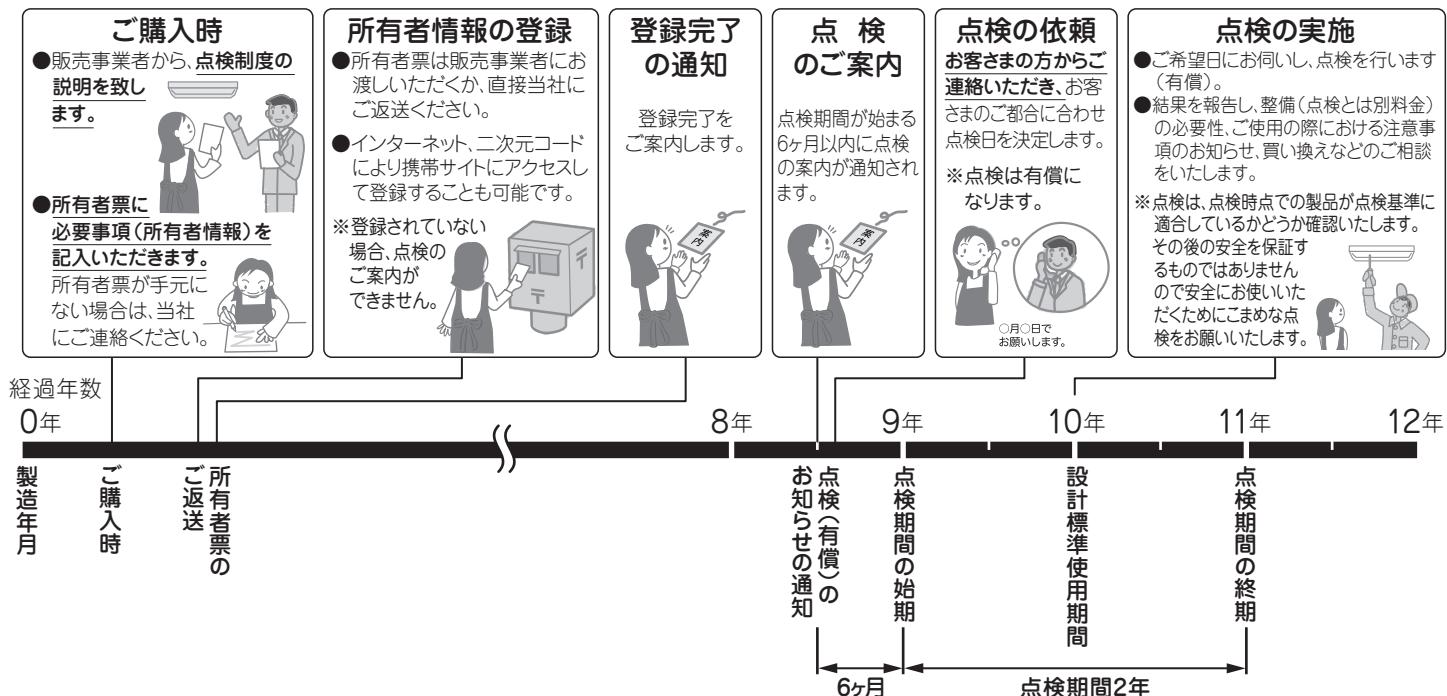
消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度について

■消費生活用製品安全法による特定保守製品とは

本製品は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度で指定される（以下「消安法」という）特定保守製品です。本製品の設計標準使用期間は、10年です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。製品を安全にご使用頂くために点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受ける必要があります。点検を受検頂くために、所有者情報の登録をして頂く必要があります。また、引越しする場合も同様に住所変更のご連絡をしてください。所有者情報の登録をして頂きますと、点検期間前に当社より点検のご案内を送付いたしますので、ご案内の通り点検を依頼してください。

■点検までの流れ

※ご不明な点のお問合せ・点検のご依頼はマックスカスタマーセンター  0120-011-408 までご連絡ください。



■所有者登録の方法

所有者票、インターネット、携帯サイトのいずれかよりご登録ください。

所有者票（返信はがき）でのご登録

本製品には、法で定められた所有者票が添付されています。所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。インターネット、携帯サイトからご登録頂く場合は、所有者票の返信は不要です。所有者票が手元にない場合は、当社にご連絡ください。

インターネットでのご登録

<http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/shouanhou.html>
へアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。

携帯サイトでのご登録

所有者票の二次元コードで携帯サイトにアクセスし画面にしたがって登録してください。

■所有者情報の変更

引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合、マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。

※所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法及び当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）をする場合以外には使用致しません。所有者情報に不明な項目がある場合、連絡を入れさせていただくことがあります。所有者登録情報の変更又は法定点検についてのお問い合わせは、マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。ホームページ (<http://www.max-ltd.co.jp>) では法定点検に関するご案内をしております。

■設計標準使用期間



本製品の設計標準使用期間※1は、10年※2です。

設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受けてください。

※1 設計標準使用期間は、次ページの標準的な使用条件の下で、適切な取扱いを使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。

また、設計標準使用期間は、「使用開始時期」からではなく、「製造時期」からとなります。

※2 本年数は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠

本製品の設計標準使用期間は、製造年月を始期とし、以下の標準的な使用条件、日本工業規格JIS_C_9920-2に基づいて経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあることを確認した時期を終期として、算定しています。

表1—標準使用条件

環境条件	電圧	単相100V又は単相200V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz及び／又は60Hz	
	温度	20°C	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	製品の取付説明書による
負荷条件		定格負荷(浴室の広さ、乾燥する衣類の量など)	製品の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 a) (局所換気) 1,460時間／年	
		乾燥時間 650時間／年	
		暖房時間 b) 302時間／年	

注記 表1の温度20°C、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。

- 注 a) 常時換気(24時間連続換気)のものは、8760時間／年とする。
b) 暖房機能のないものは、適用しない。

〈注意してください〉

- 本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けてください。
- 本製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合、設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますので、ご使用はお控えいただくようお願いいたします。ご不明な点は下記、マックス カスタマーセンターまでお問い合わせください。

■点検のご案内と実施

所有者情報を登録いただいた方には点検期間前に、当社より点検のご案内をいたしますので、ご案内の通り点検期間中に点検を依頼してください。点検はマックスまたはマックスが依託した会社がお伺いいたします。

※点検は、消費生活用製品安全法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうか確認いたします。その後の安全を保証するものではありません。また、整備等は含まれませんのでご注意ください。

■点検料金

点検費用は、お客さまにご負担いただくこととなります。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用が発生いたします。点検料金は技術料、出張料、その他経費を合計した金額となります。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、基準に満たない部分を修繕するための部品です。整備用部品の保有期間は11年です。

■本製品の清掃その他日常的に行うべき保守の内容及びその方法

製品を安全にご利用いただくためには、お客さまにおいても日常的に清掃や安全確認を行っていただくようお願いいたします。清掃方法等についてはP11,12を参照してください。また法定点検後も、本製品を安全にお使いいただくためにこまめに日常点検を行ってください。右記の症状がある場合は、故障や事故防止のため、運転を停止し、専用のブレーカーを切り、マックス カスタマーセンターまたは、お買い上げの販売事業者、取付業者に点検・修理を依頼してください。

〈日常点検〉

- 運転開始後、回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。
- 運転中に異常音がしたり、振動がある。
- 異臭がする。
- その他、異常を感じる

■点検に関するお問い合わせは

マックスカスタマーセンター  0120-011-408 までご連絡ください。

※マックス カスタマーセンターで一括受付を行い、全国サポート拠点にて対応を行います。

保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この保証書はお客様の正常な使用状態において万一機器本体が故障した場合には、
本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

お客様	お名前 〒 ご住所 TEL	品 名 電気式換気暖房機
販売事業者名	お名前 〒 ご住所 TEL	品 番 UFH-110A
保証期間	本機器が設置されたシステムバーム(据付引渡し日から2ヶ月)	
据付引渡日	年 月 日	

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、取扱説明書に従った正常な使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売事業者、当社または代行店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売事業者または、当社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。

なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売事業者にご相談ください。

4. ご贈答品で、本保証書に記入してあるお買い上げの販売事業者に修理が依頼できない場合には、当社にご相談ください。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

7. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後、取扱場所の移動・落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性などの有害ガス、ほこり、落雷、異常気象、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
(二) 取扱説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取扱工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
(ホ) 業務用の場所でご使用になられた場合。
(ヘ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
(ト) 樹脂仕上、鍛など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
(チ) 機器に表示してある電源、電圧以外の電源、電圧で使用された場合。
(リ) 本書の提示がない場合。
(ヌ) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売事業者名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(ル) 消耗部品の取替および保守などの費用。
(ヲ) 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによる不具合。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは修理欄をご覧ください。

【お客様の個人情報のお取扱いについて】

当社は、お客様の個人情報を当社製品の点検修理、お問い合わせへの対応および製品、サービスの改善などに利用させていただき、これらの目的のためにお問い合わせ内容の記録を残すことがあります。なお、点検修理やその確認業務に携わる協力会社にもお客様の個人情報を開示することがあります、当社と同等の管理を行わせます。

愛情点検



長年ご使用の換気暖房機の点検を！

このような
症状はあり
ませんか？

- 運転開始後回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
- 運転中に異常音がしたり振動がある。
- 異臭がする。
- その他、異常を感じる。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、運転を停止し、電源を切り、必ずお買い上げの販売事業者または取扱店に点検・修理を依頼してください。

修理・法定点検のご依頼は マックスエンジニアリングサービス株式会社へ



0120-011-408

インターネットでの修理のご依頼は
<http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/repair.html/>



PCサイトが
表示されます



マックス カスタマーセンター

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町6-2 マックス本社ビル別館5F
TEL 03-5623-4616 FAX 03-3668-8137

※法定点検とは、長期使用安全点検制度に基づく点検です。
製品に表示されている点検期間に点検を受けるよう、お願いします。

製品・別売部品についてのお問い合わせは マックス株式会社へ



0120-228-428

住環境機器お客様相談窓口

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6
TEL 03-3669-8112 FAX 03-3669-8135
<http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/support.html>



PCサイトが
表示されます

